

地方自治功労で旭日単光章（高齢者叙勲）

細田 榮さん（道河内）

細田さんは昭和48年から旧西伯町議員を3期12年、他に交通安全協会会長を歴任されました。「議員時代の一番の思い出は祥福園の誘致活動ですね。当時、町長との話し合いを何度も重ね大変でしたが良い思い出です」と話されました。

現在は畑での野菜作り、また地域の老人会活動など充実した毎日を過ごされているそうです。



修了式に参加された皆さん

南 平成24年度ふるさとガイドの会養成講座修了式 南部町のことならお任せください！

新たなボランティアガイドを養成するために、昨年8月からふるさとガイドの会養成講座を行いました。講座では、古事記に関連する赤猪岩神社・清水井、法勝寺城址などの城跡、雲光寺など寺院、現代に受け継がれる伝統工芸・法勝寺焼窯元など、10回にわたり南部町の歴史や文化、自然を学習しました。

5月18日には修了式が行われ、10名の方々が課程を修了されました。南部町ふるさとガイドの会では、受講された皆さんが、今後南部町を訪れる方々に町の魅力を紹介していただけることを期待しています。

こちら地域振興協議会

あいみ手間山

大國

ふれあいの輪が広がります

4月30日、手間地区10集落の地域福祉委員・健康増進委員・民生児童委員と、手間地区担当の保健師・社会福祉協議会職員、ふれあい部員が集まり『地域見守り懇談会』を開催しました。

福祉に携わる各委員のみなさんが、見守り体制の強化に繋げる目的で始まり、年2回開催しています。また、希望される70歳以上独居、どちらかが80歳以上の高齢世帯の方に「あなたを見守っているのは私達です」という情報を入れた「ふれあいカード」を作成しお届けしています。他に見守りを兼ねて、てま山農園野菜、てまやまおこわの配布も行っています。



全体会議の様子

いつもながらゴミの山

3月17日、恒例行事の不法投棄ゴミ回収ボランティアを実施しました。協議会の部員、地域のボランティアの皆さん約30名が汗を流しました。

今年も出るわ出るわタイヤから電化製品、定番の弁当ガラ、缶、あっと言う間にゴミ袋が増えて行きます。そもそも、不法投棄ゴミの回収が毎年の恒例行事だなんて情けないことです。参加者の皆さんからは「ゴミを拾っとる俺らの気持ち分かるか！」という怒りとも嘆きともとれる声が上がっていました。一人一人の意識できれいな「わが町」作りませんか！



ゴミ回収作業の様子